

社会福祉法人三翠会 SDGs宣言書



当法人は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年12月30日

社会福祉法人三翠会
理事長 田崎 幹雄

◆経営方針

1. 人間尊重の精神を基本に常に笑顔を忘れず、地域の皆様から信頼され愛される職員となります。
2. 「ありがとう」「ごろうさま」を合言葉に仲間を大切にしながら、明るい職場を作ります。
3. 社会福祉の職場に働くものとして、常に自己啓発に努め、自分自身の人間形成に努力する職員となります。
4. 三翠会職員の誇りと自覚を持ち、いたわりと励ましの「福祉の園」をつくります。

◆目指す姿

一人ひとりの職員の不断の努力と三田市での福祉事業を通じてSDGsへ貢献して参ります。

SDGsの達成に向けた取り組み

多様な人材活用、働きがい、ワークライフバランス

社内の豊かなライフスタイル醸成、職員の健康維持向上を図り
持続可能な働き方の実現をサポートします。

<具体的な取り組み>

外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備/方針・社内規程の見直し（サービス残業の禁止、残業ゼロ、各種休暇取得、法定年次有給休暇の確実な取得）/働き方に関する社内委員会の設置/職員のキャリアアップ支援/健康経営優良法人の認定

— 関連ゴール —



地域活性化と教育への貢献

地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。

<具体的な取り組み>

法人ホームページやSNSで社外へ発信/地域の新聞・広告媒体等で発信/職業体験や出張授業の企画・実施/地域イベントへの参加・協賛/エコキャップ運動を通じた発展途上国への支援

— 関連ゴール —



SDGs経営の推進と社内の声の把握

SDGs経営を標榜し、経営層と従業員とで一体感のある経営をめざして、職員の声を積極的に収集し、改善検討を通してスパイラルアップする組織を目指します。

<具体的な取り組み>

SDGs経営に関する研修の実施。/職員との定期的な対話/職員満足度調査の実施/SDGsに関連する社内への情報発信

— 関連ゴール —



地産地消と食品ロス削減の推進

地域産食材の活用と無駄のない食事提供により未来の地球環境を守ります。

<具体的な取り組み>

地元産の食材を使用した給食の提供。/計画的な給食供給による廃棄量削減。

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

